

報 告 書

平成30年11月14日

横浜市工業技術支援センター

〒236-0004 横浜市金沢区福浦1-1-1

TEL: 045-788-9004 (ドライブプロセス担当) FAX: 045-788-9555

依頼企業名 横浜市水道局
御担当者 和田 亮太
(敬称略)
試料名 水道管内堆積物
依頼内容 水道管内堆積物の結晶相分析

試験分析方法 X線回折装置 Smart Lab (XRD: X-ray diffraction)
Rigaku 製にて測定を行いました。

分析条件: X線源: Cu-K α 測定モード: $2\theta/\theta$
出力: 40kV-30mA 測定角度範囲: $15^\circ \leq 2\theta \leq 90^\circ$
アタッチメント:

結 果

装置の上流側から採取した堆積物(サンプル1、サンプル3)と、下流側から採取した堆積物(サンプル2)について、それぞれ粉碎してX線回折分析を行いました。得られた回折図形及び定性分析の結果を別添に示します。

- ・サンプル1: magnetite [Fe₃O₄]、goethite [FeO(OH)]、green rust [Fe₆(OH)₁₂(CO₃)]が同定されました。
- ・サンプル2: magnetite [Fe₃O₄]、goethite [FeO(OH)]が同定されました。
- ・サンプル3: goethite [FeO(OH)]、lepidocrocite [FeO(OH)]が同定されました。

担当者: 旭 智治





